

高齢者用肺炎球菌と麻しん・風しんの予防接種

助成や無料接種は3月31日(金)までです

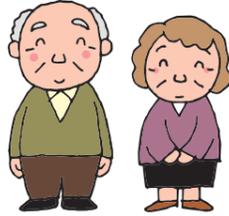
いずれも、問い合わせは保健予防課予防接種担当(☎027-395-6155)へ。

高齢者用肺炎球菌の予防接種

市は、高齢者用肺炎球菌ワクチンの予防接種費用の一部を助成しています。

対象は、次の全てに当てはまる人①同ワクチンの予防接種を受けたことがない②令和4年4月1日～令和5年3月31日に65・70・75・80・85・90・95・100歳になる——です。接種期間は3月31日(金)まで、自己負担額は2,000円です。対象者には、昨年4月に通知を送付しました。予防接種を受けるには、通知と健康保険証が必要です。

また、対象になっていない75歳以上で、今まで助成を受けたことのない人が任意で接種する場合は、2,000円を助成します。



予防接種を受けられる医療機関は、通知に同封されている実施医療機関の一覧や市ホームページで確認できます。市外で接種を受ける場合は、事前に問い合わせてください。

新型コロナウイルスワクチンを接種する予定のある人は、接種の間隔を2週間以上空けてください。

麻しん・風しんの予防接種

市は、1歳と小学校就学前の1年間の子どもの対象に、麻しん風しん混合ワクチンの予防接種を無料で行っていきます。小学校就学前の1年間の子どもは4月以降有料になるので、早めに接種を受けてください。接種を受けられる医療機関は、昨年4月に送付した予診票に同封の通知や市ホームページで確認できます。市外で接種を受ける場合は、事前に問い合わせてください。



農業委員・農地利用最適化推進委員を募集します

農地の適正な利用を推進するために

市と農業委員会は、農業委員と農地利用最適化推進委員の候補者を募集します。農業委員と農地利用最適化推進委員は連携して、農地の課題解決や担い手の育成など、農地利用の最適化に取り組めます。

問い合わせは、農業委員会事務局(☎027-321-1299)へ。

農業委員の主な職務

- 農地の権利移動や転用にかかる許認可
- 地域の農業の将来について、地域住民が考える「人・農地プラン」の推進
- 農地利用の最適化に関する指針の策定
- 農地の有効活用のための貸し手や借り手の掘り起こし

農地利用最適化推進委員は、担当区域内での活動を主にしています。

- 人・農地プランの推進
- 耕作放棄地の発生防止や解消に向けた農地パトロール、所有者への働きかけ
- 農地の有効活用のための貸し手や借り手の掘り起こし

募集概要

- 募集人数=農業委員25人・農地利用最適化推進委員34人(担当区域29区域ごとに定数あり)
- 任期=7月20日～令和8年7月19日
- 応募方法=応募か、農業者や農業団体、その他の団体などからの推薦

申し込み

申し込みは、2月10日(金)～3月13日(月)に、応募書か推薦書に必要書類を添えて、市役所14階農業委員会事務局へ。詳しくは、募集要項で確認してください。募集要項や応募書・推薦書は、同事務局の窓口で配布する他、市ホームページからダウンロードもできます。

農地利用の最適化に取り組んでいます

- 農業の担い手への農地などの利用の集積や集約化
- 耕作放棄地の発生防止や解消
- 新規就農の促進などの活動

「ぐるりん」などに交通系ICカードを導入します

利用開始は1月28日(土)から

市は、1月28日(土)から、市内循環バス「ぐるりん」などで運賃の支払い方法に交通系ICカードを導入します。ICカードを使うことで、小銭の用意や両替の手間がなくなり、よりスムーズにバスを利用できるようになります。

問い合わせは、地域交通課(☎027-321-1231)へ。
SuicaやPASMOなどで運賃の支払いが可能に
利用できるICカードは、「Suica」や「PASMO」、



タッチで乗車

群馬県地域連携ICカード「nolbè」など、全国で相互利用が可能な交通系ICカードです。市が販売している「敬老ICバスカード」も使えます。ICカードが導入される路線は、下記のとおりです。

- 市内循環バスぐるりん全路線
- はるバス全路線
- 高崎アリーナシャトル

「Suica」は東日本旅客鉄道株式会社の登録商標です。「PASMO」は株式会社バスモの登録商標です。「nolbè」は群馬県バス事業協同組合の登録商標です

ぐるりん敬老回数券の販売を3月で終了

ICカードの導入に伴い、現在販売している「ぐるりん敬老回数券」は、3月で販売を終了します。販売終了後も、回数券はぐるりんなどで利用できます。詳しくは、地域交通課に問い合わせてください。

敬老ICバスカードを販売中です

市は、市内に在住の65歳以上の人を対象に、割引価格で購入できる「敬老ICバスカード」を販売しています。購入方法など詳しくは、地域交通課に問い合わせてください。

- 利用できる路線=ICカードに対応した民間路線(1月28日から、市内循環バスぐるりん全路線・はるバス全路線・高崎アリーナシャトルでも利用できます)
- 販売価格=4,000円(5,000円分利用可能)
- 購入可能枚数=1回の申請で2枚まで(年度あたりの購入枚数に上限があります)
- 有効期限=購入日のおおむね4～5か月後

2団体が厚生労働大臣表彰を受賞しました

地域でボランティア活動に尽力

精神保健福祉ボランティアやよい会と高崎アコーディオンサークルが、厚生労働大臣表彰を受賞しました。各団体の経歴と活動内容などは、次のとおりです。

問い合わせは、社会福祉課(☎027-321-1243)へ。

精神保健福祉ボランティアやよい会



料理を振る舞う交流会を開催

平成15年から活動している精神保健福祉ボランティアやよい会。60～80代の42人が所属し、精神に障害のある人たちのために活動しています。月1回、料理教室や交流会などを行う地域サロンを公民館で開催。悩みごとの相談にも乗っています。また、買い物代行を行って、障害のある人たちの生活をサポート。ボランティア養成講座を実施するなど、ボランティアの裾野を広げる活動にも力を注いでいます。

高崎アコーディオンサークル

高崎アコーディオンサークルは、楽器演奏が好きで有志たちによって昭和47年に結成されました。30～80代の51人が所属し、グループに分かれて活動しています。



ふれあいサロンで演奏を披露

年間約180回、公民館や高齢者施設などを訪問。アコーディオンやフルートで童謡や懐かしの歌謡曲、ラテン音楽など、幅広いジャンルの音楽を演奏しています。プロ奏者の指導を受けるなど演奏技術の向上にも取り組みながら、高齢者たちが一緒に歌って元気になる場作りを続けています。

厚生労働大臣表彰は、長年にわたり福祉分野でボランティア活動を率先して行うなど、その功績が特に顕著だと認められる人や団体に贈られます